

自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 川崎重工業(株) 播磨工場

別紙 1

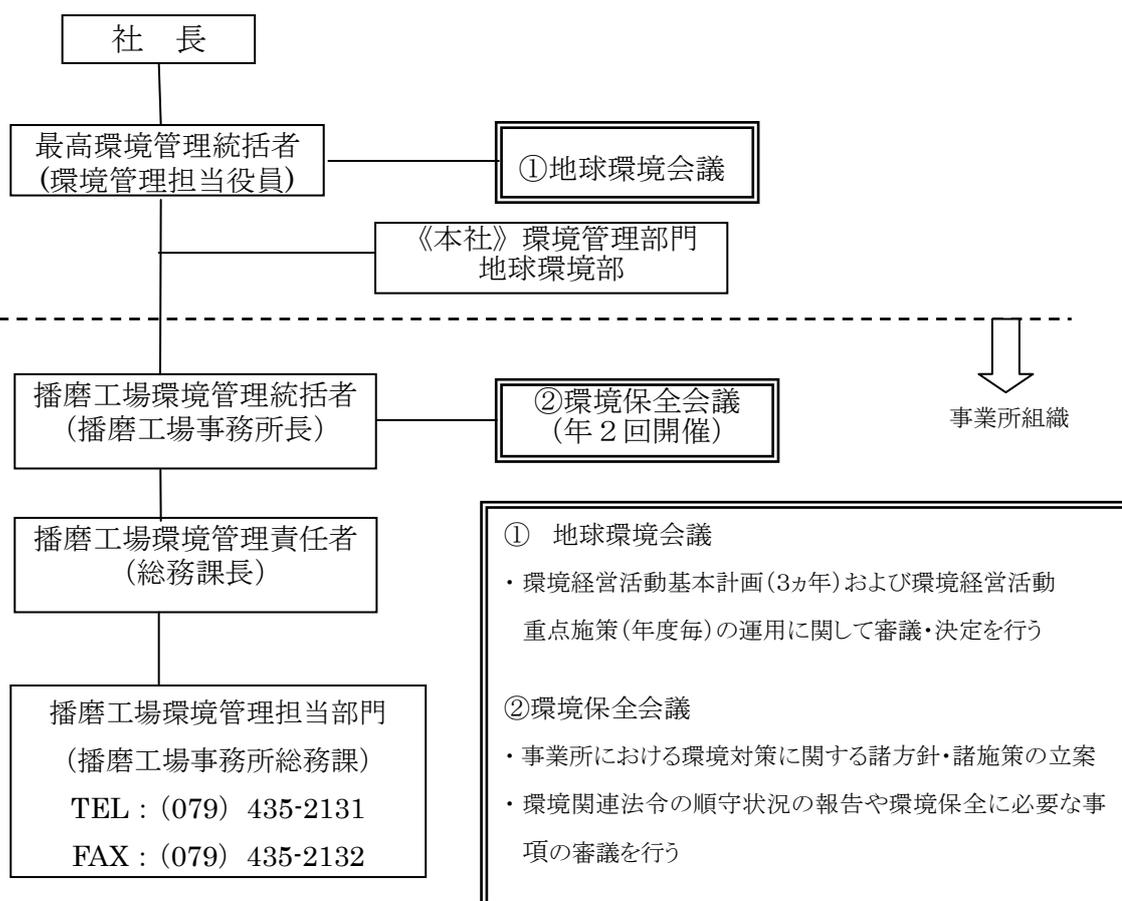
1 環境保全活動に関する方針等

1-1 環境保全活動に関する基本方針

川崎重工グループは「ものづくり」を通じて社会の発展に寄与することを基本に据え、「陸・海・空に渡る基礎産業企業」としてグローバルに事業を展開する中で、地球環境問題の解決を図るため、「低炭素社会の実現」、「循環型社会の実現」、および「自然共生社会の実現」を目指し、環境に調和した事業活動と地球環境に配慮した自社製品・サービスを通じて、社会の「持続可能な発展」に貢献します。

(当社ホームページにて公表)

1-2 環境保全活動に関する組織体制



2 環境保全活動の実施状況等

項目	取組結果	今後の取組計画
自動車公害対策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 従業員送迎用大型バス運行による自家用車の低減 2. 製品輸送の最適化 (海上輸送の活用による大量輸送適用) 3. 集合教育による安全運転・運転マナーの再徹底 4. 車通勤者に生活道路の通行禁止を指導 (通行禁止エリアマップを配付) 	<p>製品輸送時の効率化 左記取組の継続実施</p>
化学物質対策	<ol style="list-style-type: none"> 1. PRTR法対象物質の排出量削減 (有害物質使用量の削減) 2. PCB機器の適正保管と適正処分を開始 (コンデンサ類約35台を処分) 	<p>左記取組の継続実施 PCB 機器の処理を推進</p>
エネルギー対策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 電力使用の削減対策 <ol style="list-style-type: none"> ① 空調設備の温度管理、時間管理の徹底他 電力削減日常活動推進 ② 曝気ブローア環境配慮型への更新 ③ 局所受電設備の省エネ型への更新 2. 定期パトロールによる不要エネルギー削減 3. 「エネルギーの見える化システム」導入による エネルギー使用量削減 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 省エネ型機器の積極的導入 ・ 「エネルギーの見える化システム」の活用による、 エネルギー使用量削減施策の推進 ・ 定期パトロールの継続
廃棄物対策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 廃棄物の 3R 活動の推進 <ol style="list-style-type: none"> ① ゼロエミッションを維持 ② 電子マニフェストの活用による適正処理実施 	<p>廃棄物の 3R 活動の 継続実施</p>
緑化対策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 樹木の定期的剪定による緑地の維持管理を実施 2. 花の苗植え換えによる花壇の維持管理 3. グリーンカーテンの実施 4. 企業の森づくりへの参加 (兵庫県 多可町) 	<p>継続実施</p>
グリーン購入	<ol style="list-style-type: none"> 1. 事務用品に関わるグリーン購入 2. 生産活動に関わるグリーン調達を推進 	<p>継続実施</p>
環境マネジメントシステム	<ol style="list-style-type: none"> 1. ISO14001認定継続 	<p>ISO14001 の認定継続 (定期審査の更新)</p>
環境教育	<ol style="list-style-type: none"> 1. IT 活用による環境教育システム (e-ラーニング) を実施 2. 海域汚染想定訓練 (オイルフェンス展張訓練の実施) 	<p>従業員の環境意識の向上 を目的とした環境教育を 引き続き実施</p>
地域社会活動への参加	<ol style="list-style-type: none"> 1. 工場周辺地域の環境改善への貢献 <ol style="list-style-type: none"> ① 人工島内一斉清掃およびクリーンキャンペーン参加 ② 新島連絡協議会への参加 ③ 播磨町ロードレース大会の参画 	<p>継続実施</p>
環境コミュニケーション	<ol style="list-style-type: none"> 1. 環境情報の公開 <ol style="list-style-type: none"> ① 全社の環境情報を当社 HP で公開 ② Kawasaki Report 2015 発行 	<p>継続実施</p>